

応援職員一同、浪江町の復興を願う気持ちはひとつです。
ともに一歩ずつ前進しましょう!

いまの浪江を漢字一文字で表すと?

- 迷** 模索しながら前に進もうとしている。／まだまだ不透明な状況。町民の皆さんの心情。／住民も行政も将来の生活設計および行政運営が混迷している状況。
- 耐** 復興を信じて、持ちこたえてほしい。／避難先での生活に静かに耐えている状態。
- 挑** 課題山積。チャレンジし甲斐がある。／未踏峰への挑戦。
- 動** 一歩一歩ふるさと再生に向け動いている。
- 芽** 町民や職員の皆さんの町内や新たな土地での活動が、少しずつ目に見えるようになってきた。
- 權** 人力で船の推進力を得るように、浪江町住民、私たち職員を含めた「人間力」で浪江町の未来へ向かう推進力を得る。
- 未** 未だ不確定なことが多いが未来がある。
- 混** 混乱、混沌、避難先住民と混じっての生活。
- 漂** 復旧・復興のビジョン、予定はあるにせよ、現在は未だ漂い状態の感。
- 瞑** 未来が見えない。見えているとしてもその暗い状況を正視できずに目を瞑っている状態。

10年後「こうあってほしい」浪江町を漢字一文字で表すと?

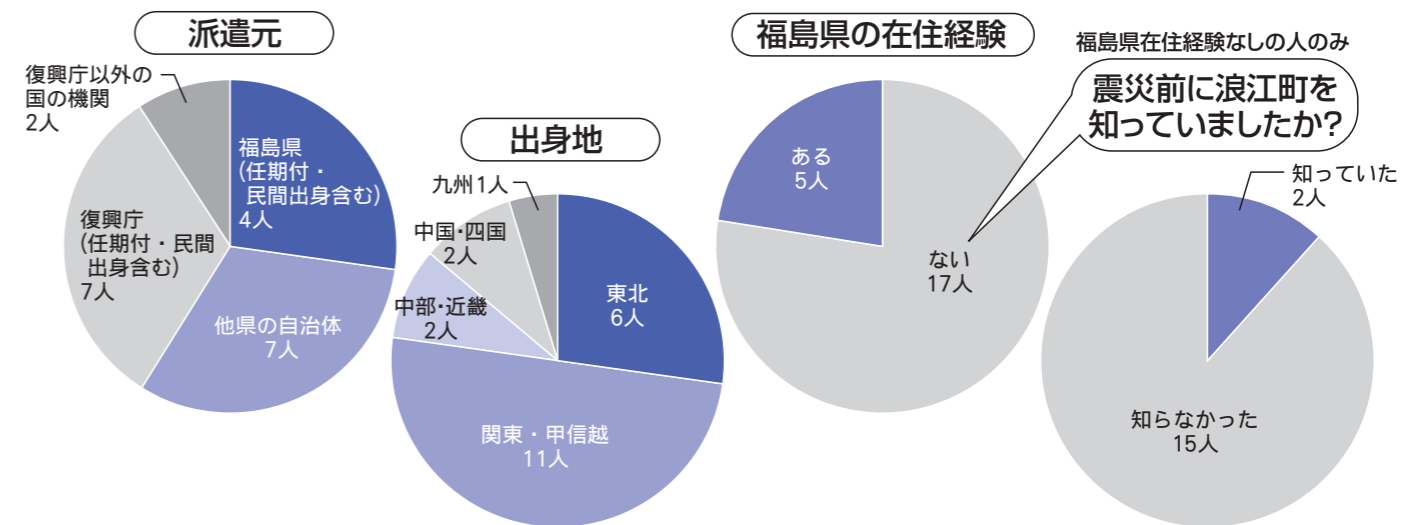
- 自** その土地の良さを生かし、外に向かって閉じることなく自律・自立し、真の自由を手に入れた共同体になってほしい。／町として自立して欲しい。
- 安** 少しでも安心して暮らせる街になってほしい。／安らぎや安心、安定した生活が戻ってほしい。
- 和** 様々な場面で、和んでいてほしいと願う。／それぞれが置かれている状況は違えども、ポジティブに、手を取り合って浪江町の心を継承して欲しい。
- 再** まちの再生、人々の再会、再生エネルギーの振興。
- 実** 町内や新たな土地での皆さんの活動が成果として実を結んで欲しいと思う。
- 住** よく事をなし、自然に親しみ、争いもなく穏やかな暮らしを続けることができる浪江町であってほしい。
- 笑** 皆さんの素敵な笑顔にお目にかかりたい。
- 新** 過去と全く同じ浪江町はもう無理かもしれないが、新しい魅力ある町になってほしい。
- 歩** 地に足がついて、コンパクトながら新しい町が歩み出す。
- 晴** 住民も行政も現在の混迷状態を脱却し、落ち着き晴々とした日常を送ってほしい。
- 風** 浪江に限らず双葉郡全体で。風の導くままの自然な姿になるだろう。それが素晴らしい風であらんことを。
- 魅** 美しい浪江町を再生させ、みなが活き活き魅力ある浪江町へ。
- 活** 活気にあふれる町であってほしい。
- 前** 新しい浪江町が活気づき、前に進んでいることを実感できている。

応援職員に聞く な・み・え



浪江町役場では現在、本庁舎・二本松事務所あわせて約160名の正職員・約100名の臨時職員とともに、日本各地から派遣された22名の応援職員が専門的な任務を帯びて働いています。出身地も派遣元も派遣期間も様々ですが、みな浪江の復旧・復興に力を添えられるよう日々努めています。そんな応援職員の手で見た浪江／福島について、聞いてみました。
※データは9月30日現在です。

応援職員のプロフィール



タイムスリップして、震災前の浪江に行けるとしたら、やってみたいことは?

食べる 浪江焼そばの食べ歩き!

鈴木酒造で搾りたての壽を飲みたい。
美味しい海鮮物をいただきたい。

請戸の新鮮な刺身を食べてみたい!

大室屋で甘口ラーメンを食べたい。

皆さんと浪江町で朝まで宴会したい!

自然 請戸川の鮭の遡上を見たい!

川遊び、アユ釣りや山菜採り。
浪江町の自然を満喫できる、高瀬川渓谷の紅葉鑑賞。

ハイキング、釣り、キャンプ等を存分に楽しみたい!

浪江町役場で仕事を始めて、感じたこと・驚いたことは? ※()内は派遣元

- ★災害から3年以上経過しても、このような現状。原子力災害の物凄さを痛感する。(復興庁)
- ★全町民避難という異常な現実の中での行政運営の混迷および困難を、ひしひしと感じる。(他県自治体)
- ★役場職員も被災者なのに、おくびにも出さず、明るく仕事に励んでいる姿に感動した。(復興庁)
- ★役場職員と町民との距離が近いと感じる。町民の声にしっかり耳を傾け、応えていきたいと思う。(国)
- ★先が見えない中でも前向きに生き抜こうとする住民および職員の逞しさを感じる。(他県自治体)
- ★職員の皆さんの明るさ。あいさつや声かけなど、庁舎全体が活気にあふれているなど感じた。(他県自治体)
- ★普段から防災訓練や防災マップ作り等に対する意識が低かったと聞いて驚いた。(復興庁)
- ★係も、町も、組織としての意思決定方法が不明確だと感じる。(他県自治体)